

国公立大医学部に強い 地域別高校ランキング



鳥根大医学部付属病院で行われた医療現場体験で、内視鏡手術のシミュレーションに取り組む中学生（昨年7月）。各大学の医学部では、中高生向けに同様の催しが行われている

「東大」より「医学部」を 目指し始めた受験生

だわる受験生は歯や薬に志望変更したケースも多く、この系統の志願者が増えました

国公立大医学部に強い高校の合格実績を見ると、医学部志向の高まりがはっきり分かる。左の合格者数ランキングの上位は、東海2人増、灘15人増、洛南9人増、ラ・サール3人増など、上位10校中、9校が前年を上回った。

医学部人気が高まる一方、前出の医学部合格者が増えている9校中、5校で東大や京大の理系学部合格者が前年を下回った。東大・理Ⅲ27人など、卒業生の4人に1人が旧帝大を中心とした国公立大医学部に合格した灘で今春まで進路指導部長を務め、現在、関西を中心に塾を展開する「アップ」の納清秀さんが指摘する。

「東大法学部から官僚や弁護士への道は魅力的ではなくなり、エンジニアを目指すにも関西の製造業は勢いがありません。1970年

代の一県一医大体制で医科大が増えてからの世代が親となり、医学部を目指す家庭が増えていることも影響しています」

灘の東大と京大の合格者数は03年からの10年間で大きく変わっていないが、理Ⅲを除く東大の合格者数は08年をピークに減少傾向にある。京大も医学部以外の合格者が03年の40人から17人に減少した。データからも医学部志向が強まっていることが分かる。

74ヶからの地域別ランキングで関東2位の海城も、国公立大医学部合格者が増える傾向にある。同校の中田大成教頭が説明する。

「医学部志望者には授業などで医療現場の厳しさを理解させていますが、それでも理系トップ層の医学部志向が高まっています。社会貢献や人の役に立ちたいという思いもあるでしょう。前年の先輩の難関大医学部の合格実績を見て、積極的にチャレンジする生徒

が増えたことも要因です」
地方のトップ校では、さらに医学部志向が強まっている。東大・京大（理Ⅲと医を除く）と、国公立大医学部の合格者合計数を03年と13年で比較すると、札幌南は東大・京大が24↓22人と微減なのに対し、

医学部は26↓48人で22人増。同じく仙台第二が東大・京大14↓19人に対し医学部18人↑43人、新潟は東大・京大13↓18人に対し医学部34↓48人などとなっている。地方の進学校で医学部志向が高まっているのには、特有の要因がある。

「子どもを東京に出したくないという思いと経済的な事情から、地元に残ってほしいと考える親の意向が強く働いているのです」（東北地方の進学校教諭）

定員増の影響もある。医師不足解消のために08年から増え始めた医学部（医学科）の定員は、09年に過去最高を更新した後も増え続け、今春は07年と比較して1416人増の9041人となった。その間、国公立大の定員は981人増えており、その多くは、地域医療従事者を募集する地域枠だ。駿台の石原さんは言う。

「地域枠はAOや推薦で募集され

国公立大学医学部医学科合格者数ランキング

順位	学校名(所在地)	卒業生数	医学部合格者数	合格率(%)	東大・京大理系合格者	合格率(%)	
1	◎東海(愛知)	421	101	24.0	>	33	7.8
2	◎灘(兵庫)	224	88	39.3	>	51	22.8
3	◎洛南(京都)	504	87	17.3	>	47	9.3
4	◎ラ・サール(鹿児島)	232	81	34.9	>	20	8.6
5	◎東大寺学園(奈良)	222	64	28.8	>	44	19.8
6	◎久留米大付設(福岡)	201	61	30.3	>	23	11.4
7	◎四天王寺(大阪)	407	59	14.5	>	10	2.5
8	熊本(熊本)	400	54	13.5	>	15	3.8
9	◎青雲(長崎)	212	52	24.5	>	7	3.3
10	◎愛光(愛媛)	218	51	23.4	>	13	6.0
11	札幌南(北海道)	320	48	15.0	>	9	2.8
	新潟(新潟)	394	48	12.2	>	13	3.3
	◎甲陽学院(兵庫)	200	48	24.0	>	40	20.0
14	◎西大和学園(奈良)	348	47	13.5	<	57	16.4
15	◎広島学院(広島)	175	46	26.3	>	27	15.4
16	◎昭和薬科大付(沖縄)	212	45	21.2	>	3	1.4
17	仙台第二(宮城)	321	43	13.4	>	8	2.5
18	◎桜蔭(東京)	232	41	17.7	>	35	15.1
	旭丘(愛知)	350	41	11.7	>	37	10.6
	◎洛星(京都)	209	41	19.6	=	41	19.6
21	◎海城(東京)	375	40	10.7	>	21	5.6
	◎智辯学園和歌山(和歌山)	269	40	14.9	>	10	3.7
23	◎滝(愛知)	318	39	12.3	>	19	6.0
24	◎南山(愛知)	399	37	9.3	>	7	1.8
25	鶴丸(鹿児島)	305	36	11.8	>	8	2.6
26	◎岡山白陵(岡山)	182	35	19.2	>	11	6.0
27	前橋・県立(群馬)	316	34	10.8	>	9	2.8
28	◎清風南海(大阪)	311	33	10.6	>	23	7.4
	◎豊島岡女子学園(東京)	358	32	8.9	>	6	1.7
29	◎明治学園(福岡)	224	32	14.3	>	1	0.4
	宮崎西(宮崎)	441	32	7.3	>	4	0.9

「東大・京大理系合格者」は、東大の理Ⅰ・理Ⅱと京大の理・薬・工・農学部の合計

国公立大学医学部医学科合格者占有率ランキング

順位	学校名(所在地)	合格率(%)
1	◎灘(兵庫)	39.3
2	◎ラ・サール(鹿児島)	34.9
3	◎久留米大付設(福岡)	30.3
4	◎東大寺学園(奈良)	28.8
5	◎広島学院(広島)	26.3
6	◎青雲(長崎)	24.5
7	◎甲陽学院(兵庫)	24.0
8	◎東海(愛知)	24.0
9	◎愛光(愛媛)	23.4
10	△金沢大付(石川)	22.0

国公立大学医学部医学科現役合格者数ランキング

順位	学校名(所在地)	現役合格者数	現役占有率(%)
1	◎灘(兵庫)	55	24.6
2	◎洛南(京都)	50	9.9
3	◎東海(愛知)	46	10.9
4	◎東大寺学園(奈良)	33	14.9
5	◎ラ・サール(鹿児島)	32	13.8
6	◎久留米大付設(福岡)	29	14.4
7	◎桜蔭(東京)	27	11.6
	新潟(新潟)	24	6.1
	◎西大和学園(奈良)	24	6.9
8	◎智辯学園和歌山(和歌山)	24	8.9
	◎広島学院(広島)	24	13.7
	熊本(熊本)	24	6.0

ることが多く、医学部には入試のハードルが低いのです。地方で地元に残りたいと考える受験生にとって、医学部は以前より入りやすくなっています」

これまで東大の理系学部と国立大医学部の難易度は同程度と言われてきたが、地域枠拡大で医学部が易しくなり、医学部合格校の裾野が広がっている。定員が増え

る前の07年と13年で合格者を出した高校数を比較すると、弘前大47↓66校、秋田大52↓62校、愛媛大51↓59校、長崎大54↓63校など大半の大学で合格校が増えている。医学部志願者に占める女子比率の高まりも、医学部人気の要因だ。九州の私立進学校の教諭が、次のように説明する。

「東大や京大に行っても女子の就職は厳しいので、女子受験生の親は男子以上に外に出したがりません。優秀な女子は入学時点で大半が医学部志望です」

女子の国公立大医学部志願者は、定員増前の07年が1万235人だったのに対し、12年は1万2584人で2000人以上増えている。そうした面でも、医学部人氣に拍車をかけている。

都市部と地方、男女を問わず、受験生の医学部志向が強まっている。職業としての安定性と魅力が、その理由だ。一方、東大は秋入学構想などグローバル化による大学改革を打ち出しているが、魅力ある大学に向けた改革に早急に取り組まない、受験生を呼び戻すのは容易なことではなさそうだ。

大学通信・井沢 秀

国公立大医学部に強い 地域別 高校ランキング

表の見方

2013年度入試で防衛医科大学を除く国公立大医学部・医学科合格者数の上位校を地区ごとにまとめた。合格実績のある高校へのアンケート取材と、大学発表データに基づいて作成(4月4日現在判明分)。開成など一部の高校は、集計中のため掲載している人数よりも実際の合格者が多いことがある。また、非公表の高校は除いた。掲載したデータは、浪人などの人数を含ん

でないことがある。したがって、空欄でもゼロとは限らない。「占有率」は、合格者数が卒業生数に占める割合を示したもの。「国公立大 歯学部」は、歯学部歯学科、「国公立大 薬学部」は4年制と6年制の合計人数。高校名の△印は国立、○印は私立、無印は公立を表す。協力/大学通信

順位	学校(所在地)	卒業生数	国公立大 医学部・医学科合格者											2013年				
			11年		12年		2013年							国公立大 歯学部 合格者計	国公立大 薬学部 合格者計			
			合格者計	占有率	合格者計	占有率	合格者計	占有率	東京大	京大	北海道大	東北大	名古屋大			大阪大	九州大	東京医科歯科大
北海道・東北																		
1	札幌南(北海道)	320	46	↘	34	↗	48			28	1				19	15.0	3	
2	仙台第二(宮城)	321	39	↗	43	→	43			2	14	1		2	24	13.4	12	8
3	旭川東(北海道)	280	22	↗	30	↘	23			3					20	8.2		1
4	札幌北(北海道)	364	28	↘	24	↘	22			4					18	6.0	3	5
5	○北嶺(北海道)	117	27	→	27	↘	20			8					12	17.1		1
	秋田(秋田)	311	27	↘	25	↘	20					1			19	6.4	1	1
7	弘前(青森)	279	14	↗	16	↗	19				2				17	6.8	1	2
8	青森(青森)	274	14	↘	11	↗	17			1	1				15	6.2		2
	盛岡第一(岩手)	312	14	↘	8	↗	17				2				15	5.4	1	5
10	山形東(山形)	239	21	↘	17	↘	16				1				15	6.7	3	3
	福島・県立(福島)	309	20	↗	24	↘	16			1	1				14	5.2	2	3
12	八戸(青森)	271	18	↘	15	→	15				3				12	5.5		2
	安積(福島)	311	12	↗	16	↘	15				2				13	4.8		1
14	会津(福島)	308	13	↘	9	↗	12				1				11	3.9		
15	札幌西(北海道)	327	13	↗	14	↘	11			2					9	3.4	2	2
	磐城(福島)	310	12	↘	11	→	11				1				10	3.5		1
関東																		
1	○桜蔭(東京)	232	48	↘	44	↘	41	4			2			9	26	17.7		1
2	○海城(東京)	375	23	↗	29	↗	40	3			3			4	30	10.7	1	2
3	前橋・県立(群馬)	316	30	↘	24	↗	34				2				32	10.8	2	2
4	○豊島岡女子学園(東京)	358	31	↘	25	↗	32							5	27	8.9		
5	○渋谷教育学園幕張(千葉)	336	19	↗	31	↘	28	3		1	2			1	21	8.3	4	4
6	日比谷(東京)	315	15	↘	11	↗	26			1	1			1	23	8.3	1	4
7	浦和・県立(埼玉)	400	13	↗	20	↗	24				1			1	22	6.0	2	2
	千葉・県立(千葉)	325	22	↘	16	↗	24								24	7.4	1	6
	○東邦大付東邦(千葉)	443	28	↘	11	↗	24			1					23	5.4	2	5
10	△学芸大付(東京)	340	26	↗	31	↘	23							2	21	6.8	1	1
	○麻布(東京)	309	20	↗	23	→	23	2		1	3	1		3	13	7.4		
12	△筑波大付(東京)	239	17	→	17	↗	22	3			2			4	13	9.2		
	△筑波大付駒場(東京)	163	22	→	22	→	22	7			1			7	7	13.5		
	○駒場東邦(東京)	238	14	↗	29	↘	22	1		2	4			2	13	9.2		
15	○巣鴨(東京)	258	30	↘	17	↗	20	3		1	2			3	11	7.8	1	2
16	○聖光学院(神奈川)	226	15	↗	27	↘	18	1			2			1	14	8.0		
17	土浦第一(茨城)	326	21	↘	13	↗	17							1	16	5.2	2	1
	水戸第一(茨城)	322	11	↗	16	↗	17				1			1	15	5.3	1	4
	○浅野(神奈川)	270	16	→	16	↗	17				1			1	15	6.3		2
	○栄光学園(神奈川)	184	19	↗	21	↘	17	1							16	9.2		
21	○江戸川学園取手(茨城)	342	27	↘	18	↘	16							1	15	4.7	1	4
22	宇都宮(栃木)	404	16	↗	19	↘	14				3				11	3.5	2	2
	○開智(埼玉)	605	4	↗	11	↗	14				2	1			11	2.3	1	2
	○城北(東京)	349	16	→	16	↘	14			1	2			1	10	4.0	1	4
	○女子学院(東京)	222	16	↗	18	↘	14							3	11	6.3		1
26	○開成(東京)	399	48	↗	56	↘	13	8							5	3.3		